

# 平成30年度公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団事業計画

## 1 基本方針

平成30年度は、平成25年度から平成30年度までの6年間の運営方針を定めた財団基本計画及び第3期指定管理期間の最終年度を迎えます。「豊かな芸術文化・スポーツ活動を育むまちづくり宣言」に沿い、芸術・文化活動を担う団体や市民一人ひとりの声が、広く反映されるよう努めるとともに、これまでに実施した事業の内容や効果を検証し、市民の皆様の心の糧となる芸術・文化の振興とコミュニティ活動の振興を推進します。

第1に事業運営においては、ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）開催を見据えて、財団独自のテーマである「100年後の君へ。」を基軸に、各館の特性を生かした魅力的で芸術性の高い取組を実施します。また、市民の芸術・文化活動の拠点として、調布の産業、観光、国際交流、スポーツ、教育、福祉等幅広い分野との連携及び地域固有の文化資源の活用により、市民誰もが芸術・文化に触れる機会を享受できるよう、幅広い芸術・文化活動を支援し、調布からの新しい芸術・文化の創造と発信に寄与します。

- あらゆる人々が様々な場で芸術・文化の創造、鑑賞活動に参加できる取組を進め、多様性を尊重する社会の実現に向け、特色ある芸術・文化事業を推進します。
- 市民による文化活動の支援を通じた、人と人との交流やつながり、賑わいの創出など、地域コミュニティ事業の目標を明確化し、多くの方が参加し楽しむことができるよう、発展的な取組を推進します。
- 自主財源確保のため、効果的なマーケティング等により、事業収入の増加、助成金、協賛金の獲得などのファンドレイジング力を高めます。
- 芸術・文化活動を通して子どもたちの豊かな感性や創造性を育むため、音楽・美術・古典芸能・ストリートダンス・最先端のワークショップなど、多面的なアプローチを行い、幼児期からさまざまな芸術・文化活動に触れる機会の充実を図ります。

第2に施設の管理運営においては、引き続き利用者の立場に立った運営を行うとともに、災害等への備えを含め、安全・安心を第一とした快適で親しみやすい施設を目指します。

また、利用者からの意見・要望等に、丁寧かつ迅速に対応することで利用者満足度の向上を図ります。更に、施設を効果的に維持管理・運用・活用するための総合的な手法であるファシリティマネジメントの考え方を取り入れ、施設の運用コストを最小限に抑えながら、施設利用の促進を図ります。

第3に、人材育成においては、芸術・文化により生み出される様々な価値を継承、発展及び創造につなげていくため、職員一人ひとりの専門的知識を更に高めていくほか、多角的に物事を捉え、状況に応じて自ら問題を解決する応用能力を備えた人材の育成を図ります。

## 2 平成30年度の特徴的な取組

### (1) 映画のまち調布 シネマフェスティバル

調布市内に集積している映画・映像関連企業、団体と連携し、映画・映像をつくるまちならではの独自性があるイベントを展開することにより、映画・映像を楽しむ機会を創出します。併せて、映像文化に触れることにより、調布市に根ざした芸術・文化の振興と、観光・

産業等の分野と連携した地域活性化を目指します。

(2) 「ぱれっと倶楽部」に代わる新サービスへの取組

より多くの市民に鑑賞していただくため、市民が調布市に住んで良かったと感じられる新サービスの提供に向け、各協力機関と連携した取組を推進します。

(3) 「フィルム缶にアート！」のアウトリーチ事業

地域の産業に触れながら創作活動を行う「クリエイティブリユースでアート！」の体験事業である「フィルム缶にアート！」においては、多様性の尊重や共生社会といった社会包摂の視点を取り入れ、市内各所で実施します。

(4) 伝統芸能の継承

多くの市民が伝統芸能を身近に感じ、改めてその魅力を発見するとともに次世代への継承の大切さを意識できる事業展開をします。

国際的に活躍し高い評価を得ている太鼓芸能集団「鼓童」の公演をはじめ、地域資源を活用した公演やワークショップ、講座等の様々な角度から能楽を取り上げる「調布能楽 o d y s s e y (オデッセイ)」といった多様な事業を実施します。

(5) ミュージック・ワークショップ・フェスタ

海外の最先端の手法を取り入れ、ジャンルを超えた音楽の楽しさを体験する参加型普及事業を東京文化会館と連携して実施します。

### 3 事業内容

基本計画の進捗状況を踏まえ、事業間の連携を意識し、ミッションの実現に向けた事業展開を図ります。

一方で、事業・業務運営の効率化、自主財源の確保、業務改善による経費縮減を目指します。

(1) 美術振興事業

多くの市民が主体的に芸術・文化に関わり、その楽しさを享受できる環境を整え、幅広い世代が楽しめる機会を提供します。

展示室では、子ども向けの展示や若い世代の創造体験事業に取り組むとともに、各展示事業の中でギャラリートークや講演会、ワークショップなどを通して、子どもから大人まで、より広くアートに親しんでいただけるプログラム「TAC (T a z u k u r i A r t C o m m u n i c a t i o n)」(以下「TAC」という。)を実施します。

また、東京2020大会にあわせて実施予定の、年齢や障害の有無に関わりなく参加できる「クリエイティブリユースでアート！」事業へのステップとして、市内各所で体験事業「フィルム缶にアート！」を実施します。

リトルギャラリーでは、市民の作品・コレクションを展示し、市内で活躍する作家を紹介することで、調布の地域資源を発信します。

(2) 芸術振興事業

文化会館たづくりでは、多くの市民が芸術・文化に触れ、誰もが気軽に参加できるような事業を実施し、市民の多岐にわたるニーズに応えます。

平成28年度から継続している「食」と関連づけたコンサートシリーズの定着と顧客獲得

に向けて近隣の飲食店と連携を図るほか、若年層向けに親子で楽しめるコンサートや演劇公演を実施します。

また、東京2020大会の「東京2020文化オリンピック」を意識し、日本の伝統芸能の発信と継承を推進する「調布能楽odyssey（オデッセイ）」事業を開始します。

グリーンホールでは、市内随一の規模を誇る文化施設として、市民が身近に参加できる多彩で良質な鑑賞の場を提供します。地域資源を活用し、協定を締結している桐朋学園オーケストラによる演奏会やバッハ・コレギウム・ジャパンと協力した公開リハーサルを実施するほか、未来を担う若年層向けの公演を多く実施し、市民にその魅力を伝えることで芸術・文化の振興を図ります。併せて、多感な乳幼児期から創造性や協調性を育み、身近に芸術に触れる機会を創出するため、他館（東京文化会館）と連携した参加型ワークショップを実施します。

調布国際音楽祭では、初となるオペラを実施するほか、桐朋学園大学や深大寺などの地域資源を生かした調布ならではのオリジナリティにあふれた公演を実施します。また、本音楽祭を通して調布の魅力を国内外に発信することにより、まちの活性化につながる取組を推進します。

### (3) 体験・育成事業

芸術・文化への興味・関心を高め、美術振興事業や芸術振興事業に付随した体験事業を実施するとともに、次世代を担う子どもたちが芸術・文化の楽しさを感じ、将来の鑑賞者となることを目指します。美術振興事業では各展示事業の中で「TAC」事業を実施し、より芸術・文化に親しみを持てるプログラムを実施するほか、館外にも体験の場を広げ、市内各所で「フィルム缶にアート！」事業を実施します。

また、調布ゆかりの新進芸術家に発表の機会を提供し、将来有望な人材を広く市民に紹介するなど、育成の一助とします。

### (4) 映像文化事業

撮影所をはじめとする映画・映像関連企業が集積する映画・映像をつくるまちとして、シネマコンプレックスと連携を図り、より広く深く映画・映像を楽しむ機会を創出します。

調布映画祭は、上映を中心とした“観る”イベントとして実施してきましたが、今年度から、「映画・映像がつけられるまち」である調布の強みを生かし、映画関連企業・協力団体等との連携・協力のもと、市民投票により選出されたノミネート作品から、技術賞を授与するほか、受賞作や往年の名画をフィルムで上映します。また、トークショー、ワークショップ、関連展示等を実施するなど、映画と人、人と人をつなぐことで、調布ならではの新しい価値をつくり出す映画イベントとしてリニューアルします。

「調布シネサロン」は、グリーンホールを会場に、気軽に映画を楽しめる機会を提供し、大スクリーンならではの迫力や感動、映画の魅力を再発見する上映会として実施します。上映作品は、優秀映画鑑賞推進事業等を活用しつつ、幅広い世代を対象に新旧バランスよく選定します。

公演出演者のドキュメンタリー映画や映画のまち調布ゆかりの映画、話題の監督によるこれまでの作品など、単なる上映会にとどまらず、当財団の公演事業やシネマコンプレックス

への波及効果を生む事業展開を図り、市民の映画鑑賞者の増加に努めます。そのほか近年、人気が高まっている活弁・生演奏付き無声映画等で新たな映画の魅力を創出し上映プログラムを充実させます。

#### (5) 文化祭事業

日々の芸術・文化及び生涯学習活動の発表の場とするとともに、市民と相互に連携し、文化交流とコミュニティ意識の醸成を図る場として引き続き、調布市、調布市教育委員会及び調布市文化協会とともに「第63回調布市民文化祭」を実施します。

また、長年にわたり育まれた調布の芸術・文化の財産を次世代につなげていくためにも、若年層の参加を促すよう広報活動に努めます。

#### (6) 地域コミュニティ活性化事業

地域での交流を活性化させるための手段として、よさこい踊りを通したコミュニティの醸成を図ります。今年で16回目を迎える「調布よさこい2018」では、昨年に引き続き、調布市観光協会と連携した取組や調布よさこいの認知度向上を図るため、ワークショップやフォトコンテストなどを実施します。また、市内各地域で展開する「出前よさこい」などの普及事業や講師派遣、楽曲、鳴子の貸出し等の支援事業を通年で実施します。

このほか、市内の地域団体等が主催するイベントへの参画やアドバイス、地域の実状に合わせた環境づくりのサポート「地域コミュニティ推進事業」を実施し、自主的な地域活動の推進に努め、多くの参加者が楽しめるよう、地域との連携を図ります。

#### (7) 芸術・文化学習事業

市民が自ら芸術・文化活動に取り組む契機となるよう、大学教授や専門家による講座のほか、市民講師や講座修了生のボランティアによる講座を実施します。東京2020大会の機運を高めるため、日本の伝統文化を紹介する講座を充実させるほか、子ども向けに伝統芸能など学校教育を補完する講座や親子で参加できる講座を実施するなど、多くの市民に広く開かれた学びの場を提供します。

また、芸術系大学を中心とした市内・近隣の専門機関による、特色を生かした多様な研究成果を提供する講座を実施し、市民の生涯学習活動を推進します。

#### (8) 活動援助事業

地域イベントをサポートするため、椅子やテーブルなど様々な用具・設備の貸出しや後援名義の使用を許可することで、市民の芸術・文化活動を支援します。

#### (9) マーケティング活動

年齢や身体的条件に関わらず、すべての人のための文化施設であるために、事業部門、施設運営部門が一丸となって、参加者と利用者の拡充に向け、リサーチと分析、プロモーション等に積極的に努めるとともに、芸術・文化が共生社会の一助となるよう取り組みます。また、芸術・文化の振興とともに、深大寺を中心とした観光、調布駅前を中心としたまちづくり、伝統文化を通じた国際交流のほか、障害者・高齢者などの福祉施設や、小中学校などの

教育分野，映画・映像産業などとも幅広く連携が図れるよう取り組みます。

(10) 施設管理運営

安全・安心を第一とした快適で利用しやすい施設を目指し，アンケート等を活用し，利用者の声の反映に努めます。また，調布市の計画に基づきバリアフリーを推進し，いわゆる障害者差別解消法における合理的配慮に努めます。

施設のライフサイクルコスト縮減のため，空調・照明設備の運用を絶えず検証し，省エネルギー化を推進するとともに，設備の劣化状況を踏まえ，部品交換等を適切に実施することで，建物全体の長寿命化を図っていきます。文化会館たづくりでは，エレベーター待ち時間のストレス軽減を図る「エレベーターホール・アートプロジェクト」を実施します。

(11) 職員の人材育成

文化芸術基本法の改正により，芸術・文化の振興において，幅広い分野との連携による総合的な文化芸術施策の振興が求められています。こうした現状を踏まえ，芸術・文化の振興を担う職員一人ひとりの専門的知識の向上に加え，ニーズを多角的に捉え，幅広い分野と連携した施策を展開していく能力の向上を目指し，体系的に人材育成を推進します。

文化庁や芸術文化団体等の研修会への参加を通して，他団体が先進的に取り組む総合的な文化芸術施策について学ぶほか，eラーニングや研修機関による実践形式の研修を活用し，問題解決能力やコミュニケーション能力を高めるなど，職層に応じた資質の向上を図ります。

このほか，調布市への派遣研修を継続し，多様な経験に基づき組織を牽引するリーダーの育成を推進します。

4 実施事業の内容

※ 事業区分について

- 指定管理事業 当財団が指定管理者として実施する事業
- 共催等事業 当財団が芸術・文化に携わる団体等と共に実施する事業
- 独自事業 当財団が独自で実施する事業
- 受託事業 当財団が市から受託する事業

(1) 共催等事業・独自事業（コミュニケーション事業）

ア 芸術振興事業

定款第4条	(1) 芸術・文化の振興事業, (3) 生涯学習事業, (7) その他			事業区分
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
音楽祭事業	<p><b>【目的】</b> 音楽に親しむ人を増やすとともに、音楽のあるまちを推進する。</p> <p><b>【内容】</b> 市民参加型の音楽祭として、市民の愛好家のミニステージから世界を代表するアーティストのコンサートまで幅広いプログラムを実施する。また、子ども向け事業やアウトリーチ事業と連携した展開を図る。 更に、鑑賞型の事業だけではなく、音楽祭のコンセプトの一つである「次世代への継承」を実現するため、「フェスティバルオーケストラ公演」として演奏者を公募して実施する。</p> <p><b>【費用】</b> 参加費は実費負担、鑑賞は参加しやすい価格設定とする。</p> <p><b>【30年度予定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調布国際音楽祭2018</li> <li>・オペラ（コンサート形式）</li> <li>・室内楽公演</li> <li>・フェスティバルオーケストラ公演</li> <li>・子ども向け音楽公演</li> <li>・市内音楽愛好家による公演（公募制）</li> <li>・市内アウトリーチ事業（連携事業）</li> </ul> <p><b>【会場】</b> 文化会館たづくり、グリーンホール、深大寺ほか</p> <p><b>【集客戦略】</b> ・独自事業で実施している市内アウトリーチ事業や協定事業を実施している団体と連携を図り、幅広い層の集客に努める。</p>	1回	22,585	独自事業
市内アウトリーチ事業	<p><b>【目的】</b> 市内各地域における芸術・文化の普及と、当財団の更なる認知度向上を図る。</p> <p><b>【内容】</b> 市民が気軽に芸術・文化に触れる機会を提供するため、市内各地域に出向いて事業を実施する。事業内容は、文化会館たづくり及びグリーンホールの事業に関連したものを中心とすることで、当財団のPRも併せて行う。 実施に当たっては、地域団体と連携し、芸術・文化をとおした地域コミュニティ活性化を図る。</p> <p><b>【費用】</b> 無料(一部有料あり)</p> <p><b>【30年度予定】</b></p>	12回	857	独自事業

	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張ステージ（音楽会、映画上映会等）</li> <li>出前寄席（落語会）</li> </ul> <p>【会場】 市内各地域</p> <p>【集客戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各地域のニーズを把握し、地域団体の協力を得て、各地域への細やかな宣伝を実施する。</li> </ul>			
共催等事業	<p>【目的】</p> <p>芸術・文化に携わる団体等と事業を共に実施し、市民の芸術・文化活動を後援することで、より一層の市民の芸術・文化の普及を図る。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共催事業 調布市及び関連団体、他自治体や財団等との共催により実施する。</li> <li>協定事業 調布市にゆかりのある芸術団体等と協定を締結し、年間を通して公演やワークショップ等を実施する。</li> <li>提携事業 当財団の自主事業の企画意図に沿うもの、自主事業を補完することのできるものを民間団体等と提携して実施する。</li> </ul> <p>【費用】 無料</p> <p>【30年度予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共催事業 調布よさこい2018 調布国際音楽祭2018 映画事業 自主制作・短編映画振興事業 第63回調布市民文化祭 武者小路実篤記念館共催展示</li> <li>協定事業 バッハ・コレギウム・ジャパン 調布市民歌舞伎 桐朋学園オーケストラ</li> <li>提携事業 美術展関連講演会 等</li> </ul> <p>【会場】 文化会館たづくり、グリーンホール及び市内全域</p>	30回	1,004	共催等事業

イ 映像文化事業

定款第4条	(1) 芸術・文化の振興事業, (7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
映画事業	<p>【目的】</p> <p>「映画のまち調布」を推進するため、調布における映画の歴史及び映像文化に親しむ機会を提供し、地元にながら芸術・文化の振興を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>当財団と調布市の共催とする。企画運営は、当財団を事務局とした、調布市、市内映画関連企業等で構成された実行委員会が行う。</p> <p>映画関連企業・協力団体等との連携・協力のもと、市民投票により選出されたノミネート作品から、技術賞を授与するほか、受賞作の上映、トークショー、ワークショップ、関連展示等を実施する。</p>	1回	11,423	共催等事業

	<p>【費用】 入場料は参加しやすい価格設定とする。(一部 展示などのイベントは無料)</p> <p>【30年度予定】 ・映画のまち調布 シネマフェスティバル</p> <p>【会場】 文化会館たづくり, グリーンホール ほか</p> <p>【集客戦略】 ・調布市や市内の映画関連企業や団体と連携し, 同日開催やPRを市全体で取組むなど他団体のイ ベントと相乗効果を図る。</p>			
自主制作・短 編映画振興事 業	<p>【目的】 映像制作者の支援と, 映像分野の鑑賞者層の拡 充を図る。</p> <p>【内容】 自主制作短編映画を全国規模で募集・審査し, 入賞・入選作品の表彰式及び上映会を行う。併せ て, 幅広い層を対象とした自主制作映画や短編映 画の芸術・文化的魅力を発信する事業を実施す る。</p> <p>【費用】 出品者: 出品料負担 鑑賞者: 無料</p> <p>【30年度予定】 ・22nd CHOFU SHORT FILM COMPETITION 全国公募による自主制作短編映画の募集及び審 査</p> <p>表彰式及び入賞・入選作品上映会 ・ムービーダイバー 自主制作映画及び短編映画の上映 その他関連イベント</p> <p>【会場】 文化会館たづくり</p>	2回	1,792	共催等事業

ウ 文化祭事業

定款第4条	(1) 芸術・文化の振興事業, (3) 生涯学習事業, (7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
調布市民文化 祭	<p>【目的】 日々活動している芸術・文化及び生涯学習活動 の発表の場として, 公開することにより, 市民と 相互に連携し, 次世代のための文化交流とコミュ ニティ意識の醸成を図る。</p> <p>【内容】 調布市, 調布市教育委員会, 調布市文化協会及 び当財団が共催で実施し, 運営は市民による調布 市民文化祭実行委員会が担う。市内で活動してい る個人及び団体の参加により出品展示や発表会を 行う。</p> <p>【費用】 参加者: 出品, 出演に一部費用負担有 観覧者: 無料</p> <p>【30年度予定】 ・第63回調布市民文化祭</p> <p>【会場】 文化会館たづくり, グリーンホール ほか</p>	1回	4,141	共催等事業

エ 地域コミュニティ活性化事業

定款第4条	(2) コミュニティ活動の振興事業, (7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
地域コミュニティ活性化事業(調布よさこい)	<p><b>【目的】</b> よさこい踊りを通じて、踊り手、観客及び地域住民が交流し、広く市民のコミュニティ醸成を図る。</p> <p><b>【内容】</b> よさこい踊りを交流の軸とした市民が触れあい、交流するための大規模なイベントを実施する。 当財団と調布市の共催で実施し、企画運営は市民で構成された実行委員会が行う。また、よさこい踊りの普及や活動を支援する事業や調布よさこいの認知度向上を図る事業を実施する。</p> <p><b>【費用】</b> 無料(一部費用負担有)</p> <p><b>【30年度予定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調布よさこい2018 市内地域を会場とし、よさこい踊りの演舞披露や実行委員等による企画を実施する。</li> <li>・よさこい普及事業 年間を通して、市内各所で行われる地域イベントに参加し、よさこい踊りの普及を図る。</li> <li>・よさこい支援事業 新しくよさこいチームを立ち上げようとしている団体やよさこい踊りを活動に取り入れようとしている団体を対象に、講師派遣及び楽曲、鳴子等の貸出しを行う。</li> <li>・よさこい魅力発信事業 ワークショップやフォトコンテスト等の一般参加型のイベントを開催し、調布よさこいの認知度向上を図る。</li> </ul> <p><b>【会場】</b> 市内</p> <p><b>【集客戦略】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当日の事業だけではなく、よさこい普及事業やキックオフイベントを実施し、集客に努める。</li> </ul>	通年	10,168	独自事業
地域コミュニティ推進事業	<p><b>【目的】</b> 自主的な地域コミュニティ活動の推進</p> <p><b>【内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域団体が実施するイベントに対して、主に芸術・文化の側面から企画内容のアドバイス、機材の貸出し等の支援を行う。実施に際しては、地域のニーズや実情に合わせて取り組む。</li> </ul> <p><b>【費用】</b> 無料</p> <p><b>【30年度予定】</b> 10件程度</p> <p><b>【会場】</b> 市内各所</p>	通年	524	独自事業

オ 活動援助事業

定款第4条	(4) 芸術・文化, コミュニティ, 生涯学習事業への援助, (7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
コミュニティ用具の貸出し	<p><b>【目的】</b> 市内で活動する地域コミュニティ, 芸術・文化コミュニティの自主的な活動を支援し, 市民活動の活性化を促進する。</p>			独自事業

	<p>【内容】</p> <p>市内でイベントを主催する団体を対象として机、椅子、テント等の用具の貸出しを行う。</p> <p>【費用】 無料</p> <p>【30年度予定】 50件程度</p> <p>【会場】 市内</p>	通年	-
--	---	----	---

カ 広報・マーケティング活動

定款第4条 (5) 芸術・文化, コミュニティ, 生涯学習事業に関する情報の収集及び提供, (7) その他				
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
広報・マーケティング  広報活動	<p>【目的】 広報紙やパブリシティを通じて、財団の事業を広く市民に知らせる。また、マーケティングにつなげ、財団及び各館のミッション達成に寄与する。</p> <p>【内容】 財団報ばれっとをはじめとする広報紙の発行やホームページ、パブリシティを通じて財団とその事業を広く市民に知らせる。また、それにより、各事業のマーケティングにつなげる。</p> <p>(7) 財団報ばれっと 【内容】 当財団の事業全般の広報紙として作成する。市内戸別配布のほか、文化会館たづくり、グリーンホール、市内公共施設で配布する。 【費用】 無料 【30年度予定】 ・広報誌クリニックと、「市民意識・ニーズ調査」の財団報に対する意見を踏まえ、更に魅力が向上した紙面づくりで、読者を拡大する。 ・4ページ発行 8回 ・8ページ発行 4回</p> <p>(4) ホームページ, FMを活用した情報の発信 【内容】 ホームページやFMなどを使って、いつでも情報にアクセスできる環境の維持、地域性と公共性の高い情報源を求める層のニーズに合った情報発信を行う。 【費用】 無料 【30年度予定】 ・ホームページでのアクセス環境の維持 ・公共性の高い媒体を活用</p>	通年	25,566	独自事業
マーケティング活動	<p>【内容】 年齢や身体的条件に関わらず、すべての人のための文化施設であるために、事業部門、施設運営部門が一丸となって、参加者と利用者の拡充に向けた環境整備のため、リサーチと分析、計画とプロモーションに努めるとともに、芸術・文化が共生社会の一躍となるよう取り組む。 また、芸術・文化の振興に加え、深大寺を中心とした観光、調布駅前を中心としたまちづく</p>	通年	8,315	独自事業

	<p>り、伝統文化をとおした国際交流，障害者・高齢者施設など福祉，小中学校など教育，映画・映像産業などその他の各関連分野における連携を図られるよう取り組む。</p> <p><b>【30年度予定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創意工夫した事業を展開する中でパブリシティなどを活用したブランディングを図る。（ゲゲゲギャラリーほか）</li> <li>・ソーシャルネットワーキングサービスを活用した全国的な発信と効果的な宣伝</li> <li>・各部署との連携による事業別データの収集と分析結果を踏まえたマーケティング支援</li> <li>・新規参加者，利用者の獲得とその顧客化</li> <li>・プロモーション協力パートナーの拡大と市内事業者への販路拡充</li> <li>・観光，まちづくり，国際交流，福祉，教育，産業その他の各関連分野における連携</li> </ul>			
<p>マーケティング活動（友の会）</p>	<p><b>【内容】</b>          芸術・文化の普及，啓発を促すために友の会を組織し，会員を対象としたチケットの先行予約や割引などのサービスを行うとともに，世代のニーズに即した会員制度を運用する。</p> <p><b>【費用】</b>          ばれっと倶楽部会員 年会費2,000円</p> <p><b>【30年度予定】</b>          ばれっと倶楽部会員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「チケット情報」発行（年12回）</li> <li>・市民が利用しやすい会員制度への検討</li> </ul> <p>無料会員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メールマガジンの発行と登録の推進</li> </ul> <p>新制度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年4月からの新制度の運用に向けた各協力機関との協議，調整，連携と，ばれっと倶楽部からのスムーズな移行，新規会員獲得に向けた取組</li> </ul>	<p>通年</p>	<p>2,765</p>	<p>独自事業</p>